

みどりの風



令和6年度あいことば
おちややさん
•おきなこえで
•チャレンジ
•やさしいことば
•サッと集中

令和6年6月20日 校長 池田 誉

「富原のお宝」を未来へつなぐ

5月25日（土）の参観日には、お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。今年度は月曜日を振替休業日にする形で、土曜授業日を行います。なるべく多くのご家族や地域の方に学校に来ていただき、本校ならではの特色ある教育活動を見ていただきたいと思います。今年度第1回の土曜授業を計画しました。

1校時の授業参観では、「地域の方を講師とした授業」に親子で参加していただきました。多くの特産物や産業、伝統、文化、自然など、富原のすばらしさをぜひ親子で感じていただきたいと考え、今回の授業を行いました。1・2年生「富原のお茶を飲もう」（家原緑さん）、3・4年「富原の農産物」（梶岡泰士さん）、5・6年「富原のこんにやくづくり」（綱島孝晴さん）の学習を行い、親子で一緒に活動しながら楽しく学ぶことができましたと思います。

2校時は、真庭警察署生活安全課より「メディアとの上手なつきあい方」について講演をしていただきました。警察の立場から具体的な事例も交えて、メディアの正しい使い方についてわかりやすく説明していただき、改めて家庭でのルールづくりなどについて、親子で考えることができましたと思います。

3校時の「富原っ子みらい会議」では、初めて児童、保護者、地域の方、教員が話し合う機会をもつことができました。真庭市郷育魅力化コーディネーターの大岩功さんと秋田智恵子さんが進行をしてくださり、「富原のお宝を未来につなぐには？」のテーマで、グループごとに活発に意見交換をしていただきました。参加者同士で和気あいあいと楽しい話し合いができていました。

特産物や産業、伝統、文化、自然だけでなく、子ども、大人含めてここに暮らす人や、いろいろな人と出会い、ふれあう機会も、富原のすばらしい「お宝」だと思います。この話し合いで出た意見を元に、学校運営協議会やPTA役員会等で協議し、楽しい企画の実現につなげていきたいと考えています。保護者の皆様のご協力をお願いいたします。



1・2年「富原のお茶を飲もう」



3・4年「富原の農産物」



5・6年「富原のこんにやく」



富原っ子みらい会議

【参観日 保護者・地域の方の感想】

1校時 地域の方を講師とした授業

- ・普段こんな機会がないと学べないことなので、とてもよい体験だったと思います。
- ・子どもたちの楽しそうな姿が見られてよかったです
- ・いつも子どもたちの様子を観ていた参観が、今回は地域の方を講師に呼び、親子一緒に取り組むことができよかったです。
- ・地元の特産物を知ることができ、実際に親子で体験できてよかったです。
- ・こんにゃくづくりは初めての体験で、親子ともに勉強になりました。楽しかったです。
- ・授業参観では、おいしいお茶の入れ方を知ることができてとてもよかったです。
- ・1・2年、5・6年の授業参観をしましたが、どちらも子どもたちが興味をもって授業を受けており、今後の取組にも意欲的に感じられました。

2校時 メディアについての講演会

- ・警察官の方が来てお話して下さるといのは、親や先生からの指導とはまた違った感覚で受け止めることができ、よかったです。
- ・メディアの危険性がわかり、気をつけないといけないと思いました。
- ・警察官の方に実例を教えてもらうことで、子どもたちは鮮明に感じられたと思います。
- ・子どもが「課金」というワードが出るとよく耳を傾けて聞いていたので、犯罪に巻き込まれる可能性もあるということを知ったのではないかと思います。
- ・実際にあった事例を知ることができ、もし我が子に何かあった時は、警察にも相談していいんだと知ることができてよかったです。
- ・事例を聞くことで身近に感じられ、親もメディアについてまだまだ知らないことが多いことに気付かされました。

3校時 富原っ子みらい会議「富原の『お宝』を未来につなぐには？」

- ・みらい会議はとても興味深かったです。私自身生まれずっと住んでいる土地ですが、昔より人口も減り、子ども達も少なくなった今、どんな活動ができているのか、皆さんはどう考えているのかを知ることができてとてもよかったです。
- ・子どもたちだけでなく、地域の方、ボランティアのメンバーなどと富原のことを幅広く話せ、よかったです。
- ・市の郷育魅力化コーディネーターの方に来ていただき、楽しく談話しながらできたと思います。
- ・富原について、皆さんのいろいろな考えが聞けて、新たに富原の魅力を知ることができてよかったです。ありがとうございました。
- ・いろいろな方の意見が聞けてよかったです。富原のよいところを大事にしながら、いろいろな体験をみんなですでたらと思いました。ありがとうございました。
- ・子どもたちと富原の魅力を話し合うことができました。子どもたちは富原のことをよく勉強していると感じました。
- ・いいところはすぐに見つかるけれど、それをつないで地域を盛り上げるアイデアについては、なかなかつながらないことに気づきました。ただ、子どもたちの出してくれたアイデアは、形にして、子どもたちの励みにできたらと思いました。児童、先生、地域の皆さん、保護者の方とともにがんばりたいです。
- ・子どもたちのしっかりした発表を聞くことができてよかったです。年齢の違う人たちとの場で発表するという体験もいいと思います。大岩さん、秋田さんのアイデアもよかったです。ありがとうございました。

5/28、6/4 箏（こと）の学習

3・4年生と5・6年生が箏の学習を行いました。講師は今年度より、宮島敦子先生に来ていただいています。

3・4年生は、箏に触れて簡単な演奏ができるところまでを学習しました。5・6年生は「さくら」の合奏に取り組みました。昨年より箏の先生に来ていただく回数が減り、十分な合奏は難しいかと思いましたが、音楽の時間や休み時間にも進んで練習した結果、めきめきと上達し、1～4年生にすばらしい演奏を披露しました。難しいことにも意欲をもって挑戦する児童の姿に感心しました。

